



みなさんは「東北地方整備局」という名前を聞いたことがありませんか。リクルートの場で聞いてみると、「国土交通省は知ってるけど、東北整備局は知らない」という人がほとんどです。でも実は、毎日使っている道路や橋、通っている通学路も、東北地方整備局の仕事と深く関係しています。「知らないけど毎日使っている」という、ちよつと不思議な存在です。

東北地方整備局は、東北6県の道路や川、ダム、港などを守っている国の機関です。道路が安全に通れるようにしたり、川があふれないように対策したりと、生活を支える仕事をしています。

さらに、大雨や地震などの災害が起きたときには、現地につけ、被害の調査や復旧作業を行います。コースで見る災害現場でも、実は多くの職員が働いています。こうした仕事は普段あまり目立ちませんが、「何も起きていない状態」を守ることも大切な役割です。ある意味では、「当たり前」の日常を裏側から支える仕事といえるかもしれません。知らないけれど、知ると見方が変わる！そんな仕事で東北地方整備局です。

「東北地方整備局」って何？
「聞いたことない」人が多数！
実は知らずに毎日利用していますよ



国家公務員一般職試験(高卒) 申し込み受付開始

来たれ若者よ!

国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)の申し込みが、6月12日から開始されます。受付期間は6月24日までとなっており、受験を希望する人は早めの手続きが必要となります。

試験は第1次試験と第2次試験に分かれ、実施され、筆記試験や面接などを通じた人物面と基礎的な学力が評価されます。東北地方整備局に関する区分としては、

< 採用スケジュール >

試験申込	6月12日~24日
第1次試験(学科試験)	9月6日
第1次試験(合格発表)	10月8日
第2次試験(面接試験)	10月14日~23日
合格発表	11月17日
採用面接	11月

内定

若手職員からの声をお届けします。



01

東北地方整備局を選んだ理由は？

東北全体の道路や河川など大規模インフラに携わり、地域の安全と発展に貢献できる点に魅力を感じました。さらに、東北各地への異動や地元周辺での勤務など多様な働き方が経験できる点も東北地方整備局を選んだ理由の一つです。

岩木川ダム統合管理事務所 調査課 毛内 辰太郎



02

東北地方整備局に入省して成長したと感じたことは？

研修や若手職員勉強会など学びの機会に恵まれ、知識が増えたことで、自分の考えを明確にし、自信を持って意見を伝えられるようになりました。日々の業務を通じて言語化力も高まり、業務で提案が採用されたときには、成長を実感でき嬉しかったです！

企画部 企画課 神馬 凜子



03

東北地方整備局の雰囲気は？

入省当初は、何をすればいいかもわからなくて不安もありましたが、上司や先輩方が熱く教えてくれて当初の不安は吹き飛びました。わからないことも気軽に質問などできるので、すごく良い環境だなと思っています。プライベートの趣味も共有して楽しく過ごしています。

青森河川国道事務所 工務第二課 山田 明希



04

仕事のある生活はありますか？

最高です！仕事をする事で安定した収入が得られ、大好きな推し活をたくさん楽しむことができます。経済的な安定は心の安定にもつながるため、私の中で仕事は生活の一部としてなくてはならない存在です。

企画部 企画課 皆川 遥香

